

## ブルックライン パブリックスクール

ブルックライン公衆衛生局が mPathy LLC と提携し、ブルックラインに COVID-19 の検査場を開設し、先週一部オープンした後、11月3日（火）には正式にオープンすることをお知らせします。この検査場では、タウンの住民、ブルックライン公立学校の生徒や職員、町の職員、職員や生徒の家族が検査を受けることができます。

PCR 綿棒検査は火・木・土曜日の午前 10時から午後 6時まで、水・金曜日の午前 8時から午後 4時まで実施しています。ご予約は[こちら](#)からオンライン予約が可能です。ウォークインも可能です。この検査は 11月2日から 12月31日まで実施されます。検査は天候が許す限り、11 Pierce Street の保健局駐車場のテントにおいて屋外で行われます。検査はその後、Harvard Street の入り口からアクセスできるブルックライン保健局ビルの下層階にある Denny Room に移動します。

検査は症状のある方も無症状の方も受けることができますが、症状のある方の費用のみ患者さんの健康保険会社を通じて手続きを行います。症状のない方、無保険の方は 140ドルの費用が必要です。無症状の方で検査を希望される方は、保険会社を通じて費用の払い戻しを請求することができます。

この検査場は、症状が出たときにタイムリーに検査を受け、陽性をいち早く発見し、検査が陰性で症状が治まったときにはすぐに学校に戻れるようにするなど、保護者や生徒、職員の利便性を高めてくれることが期待されます。学校内での連絡先の追跡を容易にするために、ブルックライン以外の場所に住んでいる職員や学生は、検査結果が個人の居住地の保健所に加え、ブルックライン公衆衛生局に直接送られることを許可する同意書に署名しなければなりません。

学校のナースは、学校内での陽性が出た場合の濃厚接触者を特定するために、ブルックライン公衆衛生局と協力して継続的に活動します。個人の地元の保健委員会は、地域社会の陽性症例の管理を継続します。この提携により、学校内での濃厚接触者の迅速な確認と出席率の確定が可能になります。

COVID-19 パンデミックに対するブルックライン市の現在の対応については、[BrooklineCOVID19.com](https://brooklinecovid19.com) をご覧ください。

他のコミュニティにある無料の Stop the Spread 検査施設については、[Mass.gov/info-details/stop-the-spread](https://mass.gov/info-details/stop-the-spread) をご覧ください。

PSB のヘルスインフォメーションについては、学校保健のウェブサイトをご覧ください。  
([www.brookline.k12.ma.us/nurses](http://www.brookline.k12.ma.us/nurses))